

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	保険医療材料等の価格情報収集費	事業開始年度	-			作成責任者
担当部局庁	保険局	担当課室	医療課			鈴木 康裕
会計区分	一般会計	上位政策	医療保険制度の推進に推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外国における保険医療材料に関する保険償還価格や市場実勢価格等に関する情報及び医療材料の流通形態等に関する情報を収集し、日本との比較・分析を行う。改定年度については、国内における技術料に包括されている医療材料等の費用についての調査も実施する。これらの調査結果をもって、診療報酬改定の議論に資することを目的としている。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海外調査については、既に比較する外国価格の対象としている英、米、独、仏以外の国における医療材料価格、これらの国の流通システム、薬事審査体制及び附帯的サービスの提供状況等について調査を実施することとし、質問票を各国政府及び調査対象機関に送付し、さらに、実地調査において、調査対象機関を訪問し、質問票に対する回答を得るとともに、ヒアリングを通して問題点を掘り下げるとともに、関係施設への実態調査等を行う。 国内調査については、保険材料を購入している保険医療機関に対して、購入費用に関するアンケート調査を実施し、材料購入の状況に関する調査を実施する。					
実施状況	平成21年度については、改定年度であったため、国内調査を実施する業者選定のために総合評価落札方式による入札を実施し、落札した三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社により、対象となる医療機関2,055施設に対して、9月から11月にかけて4種類の調査票を配布し、回収された調査票の結果(回収率63%)を集計して、診療報酬改定の材料価格改定に関する基礎資料として活用した。 海外調査については、診療報酬改定作業により、実地調査にかかる日程がとれないため、実施しないこととした。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	44	22	35	16	35
	執行額	45	18	16		
	執行率	102.20%	81.30%	45.00%		
	総事業費(執行ベース)	45	18	16		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	調査票の配布、回収状況や、集計状況について、委託業者から毎月、中間集計結果等の報告を受けて、事業全体の進捗について把握をするようにしていた。				
	見直しの余地	平成21年度の内外価格差調査(海外調査)については、診療報酬改定作業対応により実施できなかったため、執行率が下がることとなったが、平成22年度以降の内外価格差調査については、実施時期の見直し等の対応により、毎年実施することとしている。 平成23年度については、内外価格差調査(海外調査)を実施するとともに、診療報酬改定年度に隔年実施している国内調査を実施する等の事業概要における必要額の要求。				
予算チームの監視・効率化	事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記						

厚生労働省
16百万円

(事業の企画、全体調整等、事業全体の進行管理)

【総合評価落札】

A 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
15百万円

(事業の企画に沿った実際の調査の実施、
回収した調査結果の集計)

【随意契約】

B 株式会社イマージュ
1百万円

(データの入力・集計)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
受託	事業の企画に沿った実際の調査の実施、回収した調査結果の集計	15			
計		15	計		0
B.株式会社イマージュ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
受託	データの入力・集計	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0